

もり おか

本土の丘だより

福岡県立精神医療センター 太宰府病院情報誌 Vol.18 **6月号**



太宰府病院に咲いている紫陽花

目次

院長挨拶・・・2p
副院長挨拶・・・3p
新任者紹介・・・4～7p
医療安全管理室について
院内給食について・・・8p
マダニについて・・・9p
WRAPについて
家族心理教育について・・・10p
スタッフリレー
部署紹介
編集後記・・・11p
外来受診案内・交通アクセス 12p

【基本理念】

患者さんのために、患者さんとともに

【基本方針】

- 1.患者さんの尊厳と権利を尊重し、説明と同意に基づく信頼される医療を目指します。
- 2.安全と質の高い精神医療を提供します。
- 3.精神救急医療の充実に努めます。
- 4.多職種チームの連携により社会復帰を支援します。
- 5.健全な病院運営に努め、地域の方々に親しまれる病院を目指します。



福岡県立精神医療センター 太宰府病院

指定管理者 一般財団法人 医療・介護・教育研究財団





院長挨拶



院長 小嶋 享二

平成28年4月より、太宰府病院の院長を拝命致しました小嶋です。早速ですが、この度熊本大分の震災でお亡くなりになられた方々、被災された方々には、心より哀悼の意を表し、またお見舞いを申し上げます。今なお避難所生活を余儀なくされている大勢の方達の、一刻も早い平常な生活への復帰を願うばかりです。

話は変わりますが、私が当院に副院長として赴任してから6年経過し、今回で三度目の巻頭言を「杜の丘だより」に書かせて頂いております。その間にも多くの関係諸機関の皆様、地域の皆様方に大変お世話になりました事を厚く御礼申し上げます。今年度は医療・介護・教育研究財団を指定管理者とした公設民営化が行なわれて12年目の新たな節目を迎え、これからも県立病院としての公的な使命、役割を果たしつつ、時代のニーズに合った柔軟で健全な運営を目指していきます。

今回は精神科医療を取り巻く、最近の大きな流れについて、少しお話ししたいと思います。まずは、患者さんの慢性的な長期の入院をなるべく避け、地域での生活を推進して行く方向性です。

急性期に手厚い医療を提供した後は、地域生活を支えるために多職種連携によるチーム医療が推進されています。具体的には訪問看護やデイケア（当院ではデイホスピタル）、作業所の充実、グループホーム等の施設拡充が少しずつ進んでおり、精神障害者手帳等を活用した就労支援も近年盛んになっています。また平成26年度に改正された精神保健福祉法における、保護義務者制度の廃止や医療保護入院者の退院支援委員会制度も関係しています。

次にいわゆる向精神薬と呼ばれる精神科のお薬についてですが、今後は何種類ものお薬を外来で同時に処方することが、保険診療上厳しくなってきます。具体的には抗精神病薬、抗うつ薬、抗不安薬、睡眠導入剤は原則として各々2種類までしか認められなくなり、それ以上については処方整理していく必要性が高まるでしょう。日本の精神科医療について国際的にも批判の多い、慢性的な長期入院や多剤併用療法について、政府も本腰を入れて取り組もうとしているのです。これらの流れを踏まえつつ、今後も私達は、ますます地域や県民の皆様に関かれた敷居の低い病院、質の高い安全な医療を提供できる病院になるよう力を入れて行きたいと考えていますので、宜しくお願い致します。



副院長挨拶

副院長 重松 淳哉



この度、平成 28 年 4 月より副院長を拝命いたしました重松淳哉です。伝統ある当院で重責のある立場になることにつきまして、非才の私に対する叱咤激励のお言葉と理解し、その重責の全うに意をあらたにしております。

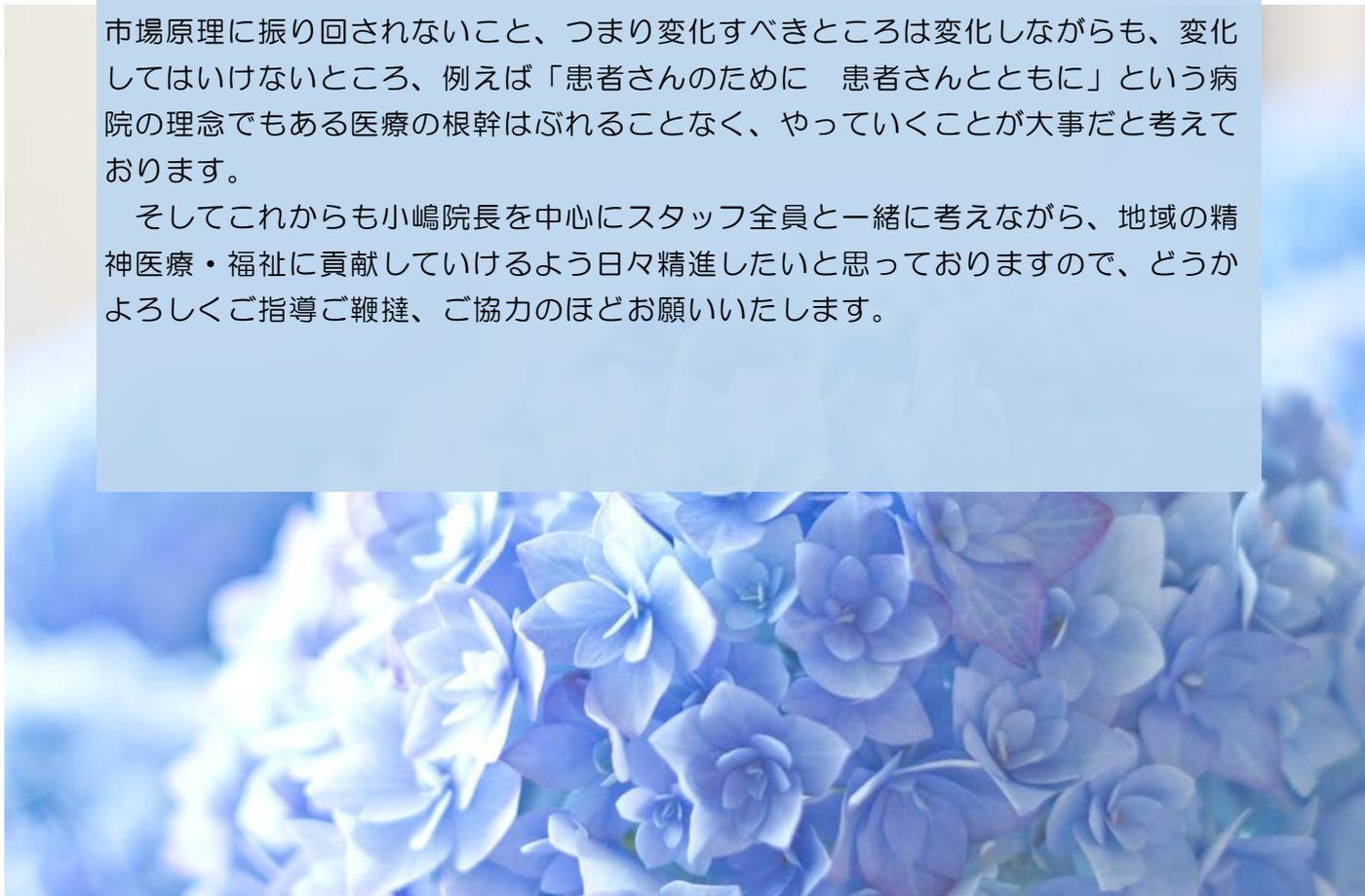
私が平成21年に太宰府病院に赴任してもう7年という歳月が流れました。それ以前にも3年間勤務していたことがあります。人事の関係で転勤となり、その後、二宮名誉院長のご尽力を得まして再び当院にて勤務できるようになりました。

この間、精神科医療を取り巻く環境は大きく様変わりしてきました。その背景には医療制度の変遷があることは言うまでもありません。また様々に制度や社会背景が変化していく中、人々が病院に求めることも当然変わってきています。

当院に関しても、時代のニーズに合わせて積極的に病院改革がなされました。その結果、現在の太宰府病院は福岡県における中核的な精神科専門病院として、さらに一歩も二歩も前進してきたと考えます。

しかしながら、いくら目まぐるしく制度が変わる、変わったにせよ、一番の要は市場原理に振り回されないこと、つまり変化すべきところは変化しながらも、変化してはいけないところ、例えば「患者さんのために 患者さんとともに」という病院の理念でもある医療の根幹はぶれることなく、やっていくことが大事だと考えております。

そしてこれからも小嶋院長を中心にスタッフ全員と一緒に考えながら、地域の精神医療・福祉に貢献していけるよう日々精進したいと思っておりますので、どうかよろしくご指導ご鞭撻、ご協力のほどお願いいたします。



28年度4月入職者

はんだ まさのり
判田 正典

医師

チーム医療の大切さを日々実感しています。毎日が勉強です。みなさんよろしくお願いいたします。



まつお けいたろう
松尾 敬太郎

医師

趣味：スポーツ観戦
まだ、精神科医師として2年目のヒヨコ子で、みなさんに迷惑をかけることも多いと思います。よろしくお願いいたします。



さとう しんいちろう
佐藤 伸一郎

医師

趣味：素潜り漁



もちづき ゆうり
望月 悠里

医師

趣味：一人旅
座右の銘：
トラブルはすばらしいチャンス

よろしくお願いいたします。



しながわ まこと
品川 誠

医師

趣味：音楽鑑賞

頑張りますので、よろしくお願いいたします。



たけはら みずき
竹原 瑞季

精神保健福祉士

趣味：山登り
今までの経験を活かしながら、頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

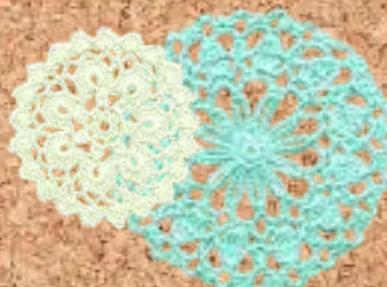


むとう ゆうや
武藤 由也

医師

趣味：サッカー観戦

よろしくお願いいたします！



やつなみ まさよし
八波 政吉

看護師

趣味：バレーボール
座右の銘：一日一善

精一杯頑張ります。



たぶち かなこ
田淵 加奈子

看護師

患者さんのために、患者さんとともに、明るく楽しく関わっていきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。



なかしま けんぞう
中島 謙造

看護師

久留米生まれ、久留米育ち。好きな食べ物は、久留米ラーメン。好きな河は筑後川です。



よしざき かおるこ
吉崎 薫子

看護師

座右の銘：一期一会☆



ほうの いっせい
坊野 一生

看護師

仕事に早く慣れるよう頑張ります！よろしくお願いいたします！



くぼた さきこ
窪田 冴希子

作業療法士

社会人一年目です。直方から来ました。早く慣れるように頑張ります。



やまぐち さとこ
山口 仁子

看護師

最近、エレキギターを買って、練習中です！宜しくお願いします！



みやざき ゆきこ
宮崎 敬子

作業療法士

趣味：お友達とカフェ巡り

頑張ります。よろしくお願いいたします。



27年度後期入職者

さかきばら ようこ
榊原 陽子

事務職

どんな時でも思いやりを
忘れず頑張ります！



なかたけ くみこ
中武 久美子

薬剤師

趣味：テニス
ピンチは、チャンスの精神
で前向きに頑張ります。よ
ろしくお願いします。



はせ あゆみ
長谷 歩美

看護師

現在産休中ですが、復
帰後はまた、よろしく
お願いします。



おかむら
岡村 さつき

看護師

笑顔で、心豊かな看護に
努めます。よろしくお願
いします。



ふくだ たかし
福田 隆司

看護師

趣味は、バイクに乗る
ことです。好きな言葉
は、一石二鳥です。よ
ろしくお願いします。



くろき
黒木 ひとみ

看護師

気持ちだけは若いつも
りで頑張ります。
よろしくお願いま
す。



くらち かずこ
倉地 寿子

看護師

趣味：バード・ウォッ
チング
座右の銘：七転八起
宜しくお願います。



かわさき あかね
川崎 茜

看護師

走るのが速いです！
あと、動物が大好きで
す！一生懸命頑張ります
ので、よろしくお願いま
す。



たちばな なおひろ

橘 尚宏

看護師

座右の銘：為せば成る

趣味：最近ゴルフを始めました。

迷惑をかけることもあると思いますが精一杯頑張りますので、よろしくお願い致します。



もり みき

森 美紀

看護師

座右の銘：

幸せはいつも自分の心が決める。



きむら りょうた

木村 遼太

看護師

患者さんの心に寄り添えるような看護を提供したいです。



つるもと しゅうじ

鶴本 修治

看護師

趣味はフットサルです。頑張っていますので宜しくお願い致します。



えがわ

江川 みづき

看護師

色んなことにチャレンジしていきたいです。元気に頑張りますので、よろしくお願い致します。



うちむら みどり

内村 緑

薬剤補助

患者さんや病院の皆さんの力になれるよう頑張りたいと思います。宜しくお願い致します。



いわお ゆみ

巖 由美

検査補助

わからないことばかりで、皆さんに色々ご迷惑をおかけしますが、宜しくお願い致します。



やすなみ のりゆき

安波 礼之

歯科医師

趣味：ゴルフ

元気に頑張りますので、よろしくお願い致します。



当院では医療安全管理室を設置しています

医療安全管理室は、当院の医療安全管理体制の更なる充実や安全管理を推し進める目的から、平成24年4月に設置されました。患者さんが安心して治療が受けられる環境整備や職員が安全な医療を提供できる組織づくりを目標に取り組んでいます。



私たち医療者への期待は益々高まっており、その期待に応えるよう日々研鑽をつんでおります。多くの産業において、近代化が進み、安全度は高まっていきます。医療も例外ではありません。しかし、医療は、最も人の手・心が重要であり、人の関わりが多いため完全無欠ではありません。つまり、医療事故をゼロにできません。しかし、それに向けた努力を続けていくことが大切だと考えています。

何かご意見やお気づきの点があれば、些細なことでも、ご遠慮なくお伝え下さい。皆様の視点からしか見えない大切な発見や指摘がありますので、どうか、よろしくお願いいたします。



医療安全管理室課長 岩熊 栄一

当院内給食のイベント食についてご紹介



当院では年に一度、カレー・デザート・ラーメン・そば打ち等、患者様や病棟スタッフにアンケートを取り、病棟別にご希望のイベントを実施しています。

いつもの給食では提供できないラーメンなどを病棟で茹で、熱いスープをかけることで、病棟中香りが漂い、食欲も増すようです。

食事は味覚だけでなく、五感で感じることで「おいしい」につながる事を改めて実感させられます。

まだ病状が回復されず食欲のない患者さんもイベントの時だけは食べることが出来る方やイベントをきっかけに食べられるようになれる方もおられ、毎回好評です。





これからの季節は

マダニにご用心！！



B1 病棟看護師長（感染管理認定看護師） 笹隈 友美

春から秋にかけて、キャンプやハイキング、登山、山菜採り、農作業、ゴルフなど、屋外で活動する機会が多くなります。楽しいアウトドアシーズン到来ですが、草むらや藪などに生息しているマダニに刺されることで、重症熱性血小板減少症候群（Severe Fever with Thrombocytopenia Syndrome：SFTS）という感染症を起こすことがあります。

マダニは、比較的大型で硬い外皮に覆われており、吸血前で3～4mm、吸血すると10～15mmになります（家庭内に生息するダニの多くは、0.5mm以下）。日本全国に分布しており、おもに森林や草地などの屋外に生息していて、市街地でも見られることがあります。活動は春から秋にかけて活発になります。

SFTSは、ウイルスを保有しているマダニ（すべてのマダニがウイルスを持っているわけではありません）に咬まれてから6日～2週間程度の潜伏期間の後、38度以上の発熱や、消化器症状（食欲低下、嘔気、嘔吐、下痢、腹痛）などの症状がでます。重症化し死亡することもあります。福岡県内でもSFTSの患者さんが平成27年5月に初めて確認されてから約1年の間に7例報告されています（ほかにマダニが媒介する感染症には、日本紅斑熱やライム病があります）。感染を予防するためのワクチンはありません。ダニに刺されないようにするのが最大の予防法です。

野外では、腕・足・首など、肌の露出を少なくしましょう！

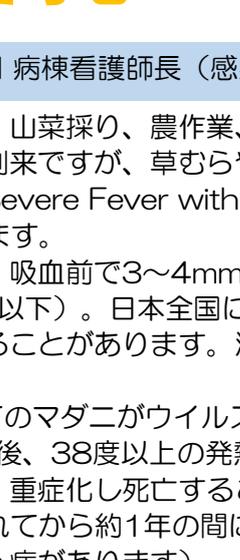
首にはタオルを巻くか、ハイネックのシャツを着用しましょう。



シャツの袖口は軍手や手袋の中に入れてみましょう。



半ズボンやサンダル履きは不適當です！



シャツの裾はズボンの中に入れてみましょう。



ハイキングなどで山林に入る場合は、ズボンの裾に靴下を被せましょう。

農作業や草刈などではズボンの裾は長靴の中に入れてみましょう。

マダニは葉っぱや草むら、土の表面などに生息しています。

（出典：国立感染症研究所昆虫医科学部）

- できるだけ草むらに入らない。
- 野山に行く時は長そで長ズボンを着て、首にはタオルを巻くなど、できるだけ肌を露出しない。
- 草の上に直接座ったり、寝転んだりしない。敷物を利用する。
- 脱いだ上着やタオルは、不用意に地面や草の上に置かない。
- 虫よけスプレーを活用する。
- 帰宅後、すぐに入浴し、着替える。
などを心がけることが重要です。

（これらの予防方法はツツガムシにより感染する「つつが虫病」の予防にも有効です。）





ラップ WRAPのご案内



こんにちは。作業療法士の古賀と精神保健福祉士の金子です。
デイホス内の活動においてWRAP（ラップ）というプログラムを実施しています。

初めて名前を聞く方も多いと思いますが、決して音楽のジャンルではありません。笑

「Wellness Recovery Action Plan」の略称で日本語では

“元気回復行動プラン”と言い、リハビリを促進するプログラムのひとつとして普及しつつあります。

自分が元気な時、そうでない時を丁寧に見つめ、自分で自分の行動プランを作っていくものです。元気になるために、元気であり続けるために、どんなことをしたらいいのかを考えておき、必要な時に実行します。そうすることで、困難な経験を軽減することができ、元気を取り戻す事ができるかもしれません。

「自分らしく元気で過ごしたい」という方、一緒に学んでみませんか？

対象者：デイホス利用者（継続した参加が可能な方）

期間・回数：全11回（3カ月を通して1クール）

実施日・時間：実施期間中の毎週金曜日。10：00～11：30



Wellness(元気)
Recovery(回復)
Action(行動)
Plan(プラン)
頭文字でラップ！！

実施日程は、デイホスピタル内にポスターを掲示しています。
不明な点や詳細につきましては、デイホススタッフにお尋ね下さい。

統合失調症家族教室 家族もかたろう会

ご家族も元気になるとステキですよ！
元気になるためのコツを一緒に語り合う会にかたりませんか？

・家族もかたろう会とは？

同じ悩みを持つ家族同士が集まり、疾患や社会資源等について学び、一緒に語り合う場です。疾患の特徴について知り、共に考える場を持つことで、ご家族やご本人が少しでも楽になるお手伝いができればと考えております。

疾患や治療についての学習（約30分）と座談会（約90分）を行います。医師、看護師、薬剤師、作業療法士、精神保健福祉士、臨床心理士、管理栄養士などが一緒に参加します。普段言いたくても言えないこと、聞きたくても聞きにくいことなど、気軽にお持ちより下さい。

・対象は？

当院にて統合失調症で治療中の患者さんのご家族
定員10名程度
（*参加者多数の場合はお断りすることもあります。）

・費用は？

ご負担をお願いしています。
詳細は外来看護師または受付にてお問い合わせください。



参加希望の方は、外来看護師までお問い合わせ下さい。申込用紙は外来窓口にもあります。

問い合わせ先：各病棟看護師長・外来看護師長



スタッフリレー



皆さん、こんにちは。看護師の中原さんよりバトンを受け取りました。作業療法士の後藤拓見です。作業療法とはリハビリテーション治療の1つです。さまざまな作業活動に取り組む中で、自分らしくより良い生活が送れるように支援しています。入職してあっという間に1年が経ちました。昨年は初めてのヨガや楽器演奏、陶芸など新しいことに多くチャレンジすることができました。また、作業活動を通して患者様とお話をしながら、私自身も楽しく働くことができています。まだまだ未熟者ですが、これからも先輩方にご指導をいただきながら、日々成長できるように頑張っていきたいと思います。次回のバトンは精神保健福祉士の山口さんに渡します。



作業療法士

後藤 拓見

部署紹介

臨床心理について

当院では、臨床心理士が4名(うちデイホス所属1名)在籍しており、「心理検査」「心理カウンセリング」「集団精神療法」を多職種スタッフと連携しながら行っています。マイノリティ部署ですので、今回は主な業務についてご紹介します。

心理検査

患者さんの理解を深め、今後の治療に役立てていただくために行います。検査と一口に言っても、絵を描くものやアンケートのようなものなど、さまざまな種類の検査があります。



臨床心理士

山崎 俊輔

心理カウンセリング

患者さんご自身が気持ちを整理したり、問題を解決する糸口を見つけたりすることを目標にお話を伺っています。よく言われるのですが、日常の会話の中で「ここを読む」というようなことは出来ませんので悪しからず。

集団精神療法

各種集団精神療法（SST、心理教育、アルコールリハビリテーションプログラム、薬物治療プログラムなど）を、他職種と共同で運営、実施しています。



今回の「杜の丘だより」はいかがでしたでしょうか。
今春の太宰府病院は新入スタッフも増え、全職員ともに新たに一致団結して頑張っているところです。

徐々に日差しが強くなり、初夏を感じさせる陽気となりました。季節の花々を堪能できる太宰府天満宮では、花菖蒲が美しい季節です。散歩がてら気分転換に足を運んでみてはいかがでしょうか。

日差しが強くなり、暑さも本格的になる7月ですので体調には十分お気をつけてお過ごしください。

広報誌では、心が温まるような内容を皆様にお届けしたいと思っておりますので、
どうぞ今後とも「杜の丘だより」をよろしくお願い致します。

編集後記



作業療法士 窪田 希子 宮崎 敬子

～ 受付時間 ～

●平日

新患 8:30～11:00 13:00～14:00
 新患の場合、事前に予約が必要となっております。

再来 8:30～11:30 13:00～15:00

デイホスピタル 9:00～9:30

※診療科により、診察日及び時間が異なる場合があります。

お問い合わせください。

●土曜日

再来 8:30～11:00

～ 診察時間 ～

●平日 8:30～17:00

●土曜日 8:30～12:00



患者さんの権利と責任

- 一 患者さんは常に個人としての尊厳を守られる権利があります。
- 二 患者さんは適正で良質な医療を平等に受ける権利があります。
- 三 患者さんは自分が受ける治療や検査の内容について、正確で分かり易い説明や必要な情報を求める権利があります。
- 四 患者さんは十分な説明を受けた後、自己の自由な意思に基づいて医療を受け、または、拒否する権利があります。
- 五 患者さんは医療のどの段階においても、別の医師の意見を求める権利があります。
- 六 患者さんは診療上の個人情報保護される権利があります。
- 七 患者さんは病院の医療行為について、適切な医療を受ける権利があります。



【医師担当表】 平成28年4月1日現在

	精神科 外来		内科外来	歯科外来	
	新患	再来	午前	午前	午後
月	濱田・土本・良永・望月	小嶋・二宮・中川・松尾	石橋	-	-
火	大林・佐藤・竹田	重松・佐々木・品川・武藤・望月	石橋	-	-
水	小嶋・佐々木・尾久・松尾	濱田・阿部・判田	-	安波	-
木	重松・二宮・判田・品川	土本・尾久・佐藤・良永	宇野	-	-
金	中川・阿部・武藤	二宮・大林・竹田	石橋	橘	-
土	-	外来担当医			

Access Map



【電車】

西鉄五条駅
 徒歩 5分

【車】

福岡方面からは、君畑交差点左折、駅入口右折

久留米方面からは、星ヶ丘交差点右折、すぐ左折

住所・電話番号

〒818-0125 福岡県太宰府市五条三丁目8-1
 TEL 092-922-3137(代表)
 FAX 092-924-4060
 URL <http://www.dazaifu-hsp.jp>
 E-mail info@dazaifu-hsp.jp

